

水素エネルギー活用促進事業（令和6年度一般会計予算）

令和6年度一般会計予算案 歳入歳出予算総額 249億円（504件の事業案）の中から抜粋して、以下の事業について、意見をお寄せください。

事業1	水素エネルギー活用促進事業
予算額	4,127万1,000円
<p>【事業の概要】 令和4年6月、「脱炭素シフト、カーボンニュートラル・チャレンジ・いなべ」として、2030 温室効果ガス 46%削減に向けた脱炭素先行地域内の取組を開始しました。 その取組の一環として、再生可能エネルギーを活用したグリーン水素ステーションの運用を開始する。市内に燃料電池車の水素タンクを製造する企業の拠点があることから、市内企業や自動車販売店と連携して水素ステーションの管理運営を行い、グリーン水素の普及啓発と環境負荷軽減車両へのモビリティシフトを促進するものです。</p> <p>①水素ステーション運営管理事業 1,627万1,000円 いなべ市防災拠点（北勢町阿下喜）に設置した水素ステーションの運営管理費で法定点検、電気料金等などの費用。費用の内、約1,000万円は企業負担。</p> <p>②電源設備拡張工事 2,400万円 グリーン水素の精製に必要な、太陽光パネルで発電させた電力を水素ステーションへ供給させるために受配電設備の増幅工事を行う費用。</p> <p>③水素燃料電池車購入補助 100万円 モビリティ分野の脱炭素化を図るため、水素燃料電池車（FCV）の導入を検討する市民や市内企業に対して1台につき、20万円の補助を行う費用。</p>	

～グリーン水素ステーションの設置と利用計画～

